

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

福島県白河市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	6億2334万円	2622万円
うち令和7年度 交付決定額	5億0300万円（81%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	1億2034万円（19%）	0円（0%）
残額	0円（0%）	2622万円（100%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

- ◆しらかわ生活応援商品券事業 事業費：4億7649万8000円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用
物価高騰の影響を受けた地域住民を支援し、地域経済の活性化を図るため、食料品等の購入に使える地域商品券（1人当たり8千円分）を配布する。
- ◆白河市物価高対応子育て応援手当支給事業 事業費：4000万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用
物価高騰対策として、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、国の物価高対応子育て応援給付金に児童1人当たり5千円を上乗せして支給する。
- ◆給食費負担軽減事業（給食食材費の高騰に伴う緊急対策事業） 事業費：2億3860万6000円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用
物価高騰対策として、給食食材費の上昇見込分を補助し、保護者の経済的負担を軽減する。（教職員分は除く）
（小学校（実質無償化）：給食費負担軽減交付金との差額分1645円/月、中学校：114円/食、幼稚園：97円/食）
- ◆白河っ子すくすく応援クーポン券支給事業 事業費：3132万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用
物価高騰対策として、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、1～3歳児の保護者に児童1人当たり3万円分のクーポン券を支給する。

事業者支援

- ◆農業の未来をつくるスマート農業推進事業 事業費：1900万円（R7補正を活用）
農業分野における物価高騰対策として、農業者が購入するスマート農業機械の費用に対して補助金を交付し、農業経営の合理化と営農継続を支援する。
（補助上限：購入費用が500万円未満の場合は100万円、500万円以上の場合は150万円、補助率：機械購入費用の1/2以内）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定